

宮崎大学 広報の基本方針

役 員 会
平成 25 年 3 月 28 日制定
平成 28 年 2 月 26 日改正

本学は「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもと、教育・研究や社会貢献等を展開する公的な高等教育研究機関として、社会に対し本学の存在意義を明確にするとともに社会の理解と支援を得ることを目的に、効果的かつ統一的な広報活動を推進します。このため以下に基本方針を定めます。

1. 生命科学、環境科学、食の科学、エネルギー科学の分野における高度な学術研究と特色ある教育を担う総合大学として、その魅力を広く地域・社会に伝えるために、関係する個々のステークホルダーにとって有益で、かつ、活用しやすい広報に努めます。
また、活用された結果が大学運営にポジティブに反映されるように情報発信力の充実やステークホルダーとの関係の強化・改善に努めます。
2. 産学官金連携、地域・社会・海外等との連携を基軸に、持続的なネットワークを実現する情報発信・受信の拠点として機能するために、関係部門を活用して「対応型広報」から双方向対話型の「戦略的広報」へ転換を推進し、宮崎大学を地域からアジアをはじめ世界に発信していくことを目指します。
3. 高等教育という公的使命を有する大学として、広報倫理ガイドラインに則り、広報内容、発信先と手段、発信のタイミング等に充分配慮し、責任の明確な広報体制の下に誠実に社会的説明責任を果たします。また、学内外関係者から広報に関する意見を聴取し、広報活動・体制について点検・評価を行い、継続的に改善していきます。

これらのことを実現していくことにより、「宮崎大学ブランド」の確立を目指していきます。